

※この事業は埼玉県共助社会づくり支援事業(新しい公共支援事業)として実施しています。

空き家・空き室相談会 アンケートのお願い



越谷市住まい・まちづくり協議会
〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町2-185-12
代 表:若色 欣爾
事業担当:居住福祉部会長 桐山 和広

私ども「越谷市住まい・まちづくり協議会」では、居住福祉という観点から空き家・空き室を再利用した新・福祉事業の研究を進めております。

そこで、現在空き家や空き室をお持ちの方に住まい方や住居の活用についてお聞かせいただきたいと思い、アンケートのお願いをしております。

同時に、空き家をどうしたらよいか悩んでいる、単身になって部屋が余っている、利用をしたいが方法がわからない、改造資金の目途がたたないなど、空き家・空き室に関する相談を受付中。

まずは本日、アンケートにお答えください！

アンケート結果は個人情報保護し個人を特定できない形で、今後の基礎資料として活用させていただきます。なお、アンケートにお答えいただき、聞き取り調査にご協力いただいた方には、薄謝を用意しております。相談受付日時や場所は、お問い合わせください。

※越谷市住まい・まちづくり協議会とは……越谷市と、NPO法人や公益法人、社会福祉法人、学校法人等6団体によって設立された組織で、住宅地の良質な住環境の維持管理、市民の景観まちづくり活動、コミュニティ醸成の推進などを支援していきます。協議会では本年6月に、平成24年度埼玉県共助社会づくり支援事業(新しい公共支援事業)に「住まい・まちづくり分野の協働ネットワーク構築と人材育成、及び居住福祉推進事業」の提案をし、厳正な審査の上採択されました。民間・大学・越谷市が協働して取り組み新しい公共福祉を図っていきたいと思います。ぜひとも趣旨をご理解いただきご協力をお願い申し上げます。

【協議会構成団体】 ①越谷市 ②日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻 ③NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター ④公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会越谷支部 ⑤社団法人埼玉県建築士事務所協会越谷中央支部 ⑥社会福祉法人寛友会 ⑦他に上記の団体の推薦で、運営委員会が承認した大学、団体、企業等。



越谷市と共に、協議会の設立を呼びかけたのが「NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター」です。協議会の事務局を担当し、事業を推進しています。